Creative Enzymes®

ネイティブホースラディッシュスーパーオキシドジスムターゼ

Cat. No. NATE-0679

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	スーパーオキシドジスムターゼ（SOD）は、スーパーオキシド（O2−）ラジカルの不均化（または分配）を、通常の分子酸素（O2）または過酸化水素（H2O2）に交互に触媒する酵素です。スーパーオキシドは酸素代謝の副産物として生成され、調節されない場合は多くの種類の細胞損傷を引き起こします。過酸化水素も損傷を引き起こしますが、その程度は少なく、カタラーゼなどの他の酵素によって分解されます。したがって、SODは酸素にさらされるほぼすべての生細胞において重要な抗酸化防御です。例外として、ラクトバチルス・プランタルムおよび関連するラクトバチルスは、反□性（O2−）からの損傷を防ぐために異なるメカニズムを使用します。
用途	ホースラディッシュ由来のスーパーオキシドジスムターゼは、トウモロコシの近交系におけるCuZnスーパーオキシドジスムターゼとグルタチオン還元酵素、環境および外因性ストレス耐性との相関を評価する研究に使用されました。ホースラディッシュ由来のスーパーオキシドジスムターゼは、フローインジェクション分析のための化学発光酵素センサーを調□する研究にも使用されました。
別名	EC 1.15.1.1; 9054-89-1; SOD; スーパーオキシド:スーパーオキシドオキシダーゼ; スーパーオキシドジスムターゼ

製品情報

由来	西洋わさび
形態	リン酸カリウムバッファー塩を含む凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.15.1.1
CAS登□番号	9054-89-1
活性	1,000-4,000 ユニット/mg タンパク質
組成	タンパク質、> 70% ビウレット
単位定義	1ユニットは、pH 7.8、25°Cの条件下で、3.0 mLの反□体積において、キサンチンオキシダーゼと結合した系でシトクロムcの還元を50%抑制します。キサンチンオキシダーゼの濃度は、初期のΔA550を0.025 ± 0.005 per minで生成する必要があります。

保管・発送情報

安定性	−20°C